



Futtsu

# 議会だより

No.217

令和8年5月7日  
Spring 2026

発行／千葉県富津市議会

編集／千葉県富津市議会 広報委員会

〒293-8506 千葉県富津市下飯野2443

Tel.0439-80-1331 Fax.0439-32-1361

<https://www.futtsu-gikai.jp/>

演奏の様子は  
こちらから



令和8年4月から「大佐和小学校」に統合した、佐貫小学校全校児童と大貫小学校5年生による「第34回議場コンサート」が、3月4日に開催されました。それぞれの児童による「佐貫小学校校歌」、「大貫小学校校歌」斉唱の後、両校児童による、「大佐和小学校校歌」を披露していただきました。

新たな一歩を踏み出す子どもたちの歌声に、未来への希望を感じました。



「下洲から望む富士」

写真提供：大堀・對馬 治 さん

## 富津絶景<sup>60</sup>

富津市内には、素晴らしいスポットがあります。こっそり独り占めせず、欲びを分けたい。皆様のご応募をお待ちしております。  
(上記編集先まで)

予算審査特別委員会報告…… 2～3 P

3月定例会…………… 4 P

議決結果…………… 5 P

代表質問…………… 6～8 P

個人質問…………… 9～11 P

トピックス・定例会日程…………… 12 P

# 令和8年度予算決まる

令和8年度予算審査特別委員会（委員8人）を3月17日から2日間にわたり開催し、一般会計歳入歳出予算および特別会計歳入歳出予算について審査が行われました。審査方法は事前に市より各担当部分の予算に関する説明を受け、予算審査特別委員会当日は、予算書等を用いて各議員から活発な質疑・討論の末、採決したところで、以降は、令和8年度施政方針の内容に沿って、主な事業を紹介いたします。



委員会の様子

## 安心・安全なまち

◆街頭防犯カメラ設置費用補助金 300万円

地域の犯罪の防止などを目的として、自治会等が新たに防犯カメラを設置した場合に、その費用の一部を補助します。

## 子育てしやすいまち

◆第1子及び第2子の保育料の軽減、第3子以降の保育料等の完全無料化（歳入の減額）（市独自）  
△2934万円

令和7年度から実施している、市独自の取り組みとして、第1子は保育料を3割軽減、第2子は保育料を5割軽減、第3子は保育料および給食費の無料化を引き続き実施し、子育て世帯を支援します。

◆小学生の学校給食費の無償化（歳入の減額）  
△6507万円

国の施策として、令和8年度から、市立小学校全学年の学校給食費の無償化を実施し、子育て世帯を支援します。



提供している給食

◆中学生の学校給食費の無償化（歳入の減額）（市独自）  
△4821万円

令和7年度から実施している、市独自の取り組みとして、市立中学校全学年の学校給食費の無償化を引き続き実施し、子育て世帯を支援します。

◆市立保育所完全給食の実施  
318万円

3歳以上児に対して、おかずやおやつの副食を提供しているが、令和8年9月から、主食の提供も開始し、完全給食を実施します。

◆放課後児童クラブ保育料補助金 2567万円

放課後児童クラブの利用に係る保育料の補助について、第1子からを対象とした、利用者全員の補助を継続して実施します。

## 次世代を担う子どもたちを育むまち

◆青堀小学校校舎改築事業  
2億7706万円

令和11年度中の供用開始に向けて改築工事に係る実施設計業務のほか、敷地造成工事などを引き続き実施します。

## 福祉の充実したまち

◆会計年度任用職員人件費  
2128万円

障がいのある方を会計年度任用職員として任用し、一般就業への支援を行うために設置している、「チャレンジドオフィスふつつ」のスタッフの人数を4名から6名に拡充します。

**健幸に暮らせるまち**

◆がん検診事業

2911万円

がんの早期発見、早期治療につなげるために実施している、各種がん検診の中で、乳がんの発見率を高めるために、40歳代の一部の方を対象にマンモグラフィ検査を1方向撮影から2方向撮影に変更します。

**産業が元気なまち**

◆農山漁村振興交付金事業

2億8240万円

富津漁業協同組合が実施する、市内で水揚げされる魚介類やノリなどの直売所のほか、食堂などを併設した、潮干狩り場の休憩施設の再整備に対して補助を行います。

◆あなたのチャレンジサポート！創業支援等事業

補助金 250万円

市内で創業や事業承継をする方を対象に、会社の設立費用や広告宣伝費用など、事業開始時に要する経費について、1事業者あたり25万円を限度に補助を行います。

**快適で便利なまち**

◆第2期君津地域広域廃棄物処理施設整備事業

141億1090万円

6市1町で実施する次期君津地域広域廃棄物処理事業について、令和9年4月の供用開始に向けた施設整備に係る国庫支出金が構成自治体の窓口となる富津市に一括交付され、事業を実施する株式会社上総安房クリーンシステムに同額を支出するための負担金等を計上します。

◆青堀駅周辺環境整備事業

5027万円

青堀駅西口の駅前ロータリーなど環境整備として、道路の舗装や照明の更新、街路樹の整備などを実施します。

◆ふれあい公園整備事業

7938万円

市民ふれあい公園内のNIPPON STEEL野球場のトイレの洋式化等の改修工事を実施します。

**移住・定住を支援するまち**

◆移住子育て世帯マイホーム取得補助金

1400万円

子育て世帯の移住定住を促進するため、高校生年代までの子どもがいる世帯が住宅を取得し市外から転入した際に、住宅取得費用として、新築住宅の場合は最大100万円、中古住宅の場合は最大80万円の補助を実施します。



富津市移住子育て世帯  
マイホーム取得補助金  
～子育て世帯へ住宅購入費を補助～  
補助金額  
18歳未満の子と同様で  
●新築 最大 100万円 ●中古 最大 80万円  
マイホーム取得補助金

◆移住者カーライフ再開補助金

7万円

市外から転入する移住者に対し、自動車運転の不安を軽減し、生活利便性の向上をサポートするため、自動車教習所で実施するペーパードライバー講習費用の一部を補助します。

▼各会計別予算額

会計名	令和8年度	令和7年度	増減額	増減率(%)	
一般会計	349億6,000万円	225億2,000万円	124億4,000万円	55.2	
特別会計	国民健康保険事業特別会計	50億200万円	53億2,600万円	△3億2,400万円	△6.1
	後期高齢者医療特別会計	9億5,000万円	8億1,800万円	1億3,200万円	16.1
	介護保険事業特別会計	58億6,200万円	57億4,600万円	1億1,600万円	2.0
	小計	118億1,400万円	118億9,000万円	△7,600万円	△0.6
合計	467億7,400万円	344億1,000万円	123億6,400万円	35.9	

# 3月定例会

## ◆条例等

### ▼富津市行政手続条例の一部を改正する条例の制定について

デジタル社会の形成を図るための規制改革を推進するためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律が施行されることに伴い、不利益処分に係る通知について、公示事項を当該事務所に設置した電子計算機の映像面に表示したものの閲覧をすることができ、状態に置く措置により行うことができるようにする等のため、条例の一部を改正するものです。

### ▼財産の貸付け

旧富津市立環南小学校の活用に伴い、引き続き市が保有する財産を貸し付けることについて、議会の議決を求めるものです。

令和8年3月定例会は、2月19日から3月24日までの34日間で開催されました。議案23件について審議を行いましたので、その主なものを報告します。なお、議案等の採決の結果は、5ページをご覧ください。

### ▼富津市火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定について

富津市火災予防条例の一部を改正する条例が施行されたことに伴い、林野火災に関する注意報が発令された場合における火入れの制限を行うことができるようにするため、条例の一部を改正するものです。

### ▼介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

介護保険法施行令の一部を改正する政令が施行されることに伴い、令和8年度の保険料率の算定に関する所得の額の算定方法および基準の特例を設けるため、条例の一部を改正するものです。



### ▼民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律に規定する特定事業に係る契約の変更契約の締結について

第2期君津地域広域廃棄物処理事業について、事業の実施主体である株式会社上総安房クリーンシステムより申し出のあった、賃金および物価等の上昇を原因としたサービス対価の変更請求に基づき、当該事業に係る契約の変更契約を締結するに当たり、議会の議決を求めるもので討論（反対1件、賛成1件）があり賛成多数で可決しました。

### ▼富津市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定

個人番号カード用電子証明書の更新等に係る事務を令和8年8月から、郵便局で取り扱うことができるようにするため、法の規定により、郵便局を指定するものです。

郵便局名
富津岬郵便局
佐貫郵便局
関尻郵便局
金谷郵便局

令和8年8月から電子証明書の更新が郵便局で可能に

## ◆補正予算

### ▼一般会計

#### ①補正予算第9号

(補正額 5億2879万円)

決算見込みにより既定予算の調整をするともに、公共施設等マネジメント基金積立金、かずさ水道広域連合企業関係費、大佐和中学校屋内運動場改築事業などに係る経費およびこれらに関連する歳入を計上するほか、繰越明許費、債務負担行為及び地方債の補正をするものです。

#### ●企業版ふるさと納税寄附金（歳入の増額）

(補正額 1760万円)

令和8年1月末時点で地方創生の取り組みに対し、ご賛同頂いた企業からの寄附額を計上するものです。

#### ●道路維持事業

(補正額 479万円)

市道小久保岩瀬線の踏切付近の道路舗装について、損傷が著しいことから、舗装の修繕工事を実施します。

### ▼一般会計

#### ②補正予算第10号

(補正額 7453万円)

生活保護関係費に係る国庫負担金返還金およびこれに関連する歳入を計上するものです。

# 令和8年3月定例会の 議決結果

※議案23件の議決結果は次のとおりでした。

議案等	議決結果	富井 碧	平野 寛明	白井 義夫	丸 優子	荒井 輝久	宮崎 晴幸	渡辺 純一	三富 敏史	関 努	猪瀬 浩	諸岡 賛陸	千倉 淳子	山田 重雄	石井 志郎	平野 明彦	平野英男(議長)
令和7年度一般会計補正予算(第7号)の専決処分の承認を求めること	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和7年度一般会計補正予算(第8号)の専決処分の承認を求めること	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和7年度一般会計補正予算(第9号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和7年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和7年度介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
行政手続条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
介護保険条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
火災予防条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
学校給食費の管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律に規定する特定事業に係る契約の変更契約の締結	原案可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
損害賠償の額を定めること及び和解	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
財産の貸付け	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和8年度一般会計予算	原案可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和8年度国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和8年度後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和8年度介護保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
特定の事務を取り扱う郵便局の指定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
教育委員会委員の任命につき議会の同意を求めること	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和7年度一般会計補正予算(第10号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

議長は、地方自治法の規定により、採決に加わりません。  
議案名中の『富津市』および『～について』は省略表示しています。

○ = 原案賛成 ● = 原案反対

\*会派の代表として行う質問が代表質問になります。  
代表質問の時間内（質疑応答で90分）であれば、  
同じ会派の人が関連質問をすることができます。  
\*紙面の都合上、名称を以下のように省略します。  
建経部長（建設経済部長） 健福部長（健康福祉部長）

## 令和8年度行政運営・組織運営 予算編成の基本的考え方について

政友会



三富 敏史  
議員

**問** 人口減少や財政制約が続く中、持続可能な行政経営に向け、重要と考えることは。

**市長** 持続可能な行政経営は全ての施策の基礎であり、安定した財政基盤が重要である。

**問** 令和8年度予算編成はどのような考え方で行ったのか。

**市長** 中期財政計画と経営改革5か年計画を策定し基金残高や地方債残高の目標管理を行う。またDXの推進や公共施設の再配置、ふるさと納税の促進等により財源確保と歳出抑制を図る。令和8年度予算は「誇りと愛着を持てるまちふつつ」の実現に向け、子育て支援、防災・防犯対策、移住・定住施策に重点を置き、将来を見据えた事業を着実に推進する予算編成とした。

**問** 行政を支える人材確保と組織力強化の取り組みは。

**総務部長** 働きやすい職場環境の整備と職員採用を柔軟に行っている。本年度から公務員や民間経験者の採用を実施。また研修や自己啓発等の活性化を図る。

**問** 持続可能な行政経営を支える土台は人。近年自治体間の確保競

争は激しい中、特に消防本部はどのような体制を目指すのか。

**消防長** 安定的かつ高度な消防体制を維持していくためには人材育成が不可欠。やりがいを実感できる職場環境の整備に努める。

**問** 令和8年度の学校施設老朽化対策は、安全確保と教育環境の向上を踏まえ、どのような基準で整備を進めるのか。

**教育部長** 富津市学校施設整備基本計画に基づき、安全性確保と教育環境の向上およびコミュニティの拠点確保を念頭に進める。老朽化が進むインフラ施設の更新はどのような基準で優先順位を定め整備するのか。

**建経部長** インフラ施設は定期点検結果に基づく長寿命化修繕計画により優先順位を定めている。



執行部が、市の戦略（策略）を練っている様子

## 令和8年度施政方針 子育てしやすいまち

政友会



平野 明彦  
議員

**問** 現状の施策に対してどのような判断・評価しているか。

**市長** 出生数の減少、若い世代の転出超過対策として、特に効果的と考える子育て支援施策等の充実に向け、集中的に取り組んできた。

保護者ニーズに応え、保育料軽減や中学生の学校給食無償化、放課後児童クラブの保育料補助等、経済的支援に取り組んでいる。

また、専門職が妊娠期から出産・子育てまで一貫して相談に応じると共に、こども家庭センターを設置し、子育てに困難を抱える家庭に一体的な相談支援にも取り組んでいる。

**問** こども家庭センターでは、こども家庭課（児童福祉）と健康づくり課（母子保健）で対応しているが、多岐にわたる業務の中で業務上の齟齬はないのか。

**健福部長** 各専門職が隣接し、円滑に情報共有やサポート体制の検討を行うことで、一体的な支援ができています。現在のところ不都合は生じていない。

**問** 本庁舎で行っている乳幼児健診等を「カナリエ」や商業施設等で実施することを考えているか。

**健福部長** 令和6年に乳幼児健診において保護者へ、実施場所についてアンケート調査を行った。アンケートでは、本庁舎、富津公民館、中央公民館、市民会館、カナリエ、イオンモール富津の内どの会場で乳幼児健診の実施を希望するか複数回答で伺ったところ、本庁舎90人、86・5%、イオンモール富津42人、40・4%という結果であった。このことから、本庁舎で実施している。

**問** 財政力による競争に巻き込まれることなく、更なる充実に向け、どう考えているのか。

**健福部長** 子育て支援は人口減少課題を抱える本市では最重要施策である。

国の制度や先進事例を研究し、また、子育て世帯の意見を聞きながら施策を検討していく。



こども家庭課内に併設されている「こども家庭センター」

## 令和8年度施政方針

〈山田重雄議員〉

**問** 快適で便利なまちの実現に向けた道路整備について。

**市長** 市道浅間山線および市道湊富士見台線を始めとする路線の整備を着実に進め、安全性と利便性の向上を図っていく。

**問** 浅間山線工事進捗について。

**建経部長** 湊地先から更和地先を結ぶ延長1800mの道路で1100mの区間は舗装までの整備が完了。今年度は引き続き約220mの改良工事を実施。令和11年度の供用開始に向け整備を進める。

**問** 市道湊富士見台線について。

**建経部長** 延長852m、幅員4.5mから7mの道路で、天羽中学校前の306mは整備が完了。今年度は原田内科小児科医院側から約18mの工事を実施。用地は買収対象13件全ての契約が完了し、令和9年度の供用開始を予定。

**問** 千種新田バイパスについて。

**建経部長** 国道465号千種新田バイパスは、立体交差で結ぶ延長950mの道路で、篠部側290mは、市で整備済み。残りの660mは、千葉県が整備を進めている。来年度は橋梁の架設に向け橋

賢政会



山田 重雄  
議員

桁等の製作工事を発注していく予定であると聞いている。

**問** サーマントラウトの陸上養殖施設、出荷の時期について。

**建経部長** 令和8年2月2日に操業および養殖生産を開始、令和9年3月上旬予定の出荷に向け事業を推進していくと聞いている。



開通が待たれる市道浅間山線と操業を始めたサーモン陸上養殖場

〈石井志郎議員〉

**問** 保育所の統廃合による現状と課題について。

**市長** 令和7年度末で金谷保育所および峰上保育所を廃止する。課題は、集約先の保育所までの送迎に係る保護者の負担増が考えられる事から、スクールバスを基本とし、適切な方策を検討し実施する。金谷保育所の再配置は、スクールバスに保育士が添乗し送迎を行う。



石井 志郎  
議員

**問** 道の駅整備計画の現状と課題について。

**市長** これまで3候補地について適地調査の実施を行い、いずれの地点も、造成やインフラ整備に一定の初期投資が見込まれ、進入する際に専用レーン等は、関係機関から必ずしも設置できるとは限らないとの見解も示され、これまでインターチェンジに近接することが優位性を保つとの考えを基本としてきたが、初期投資抑制の観点から踏まえ、インターチェンジの直近に限定するのではなく、造成費等を抑えられる市有地等も含め、幅広く比較、検討する必要があると整理し、その1つとして、旧佐貫中学校の敷地についても比較対象に加え、今後は、設置予定地の検討と設置機能および規模の整理を並行して進め、用地および機能の両面から、総合的に検討を深めていく。

**問** 新生児向け防災グッズ支給の状況と今後の取組について。

**総務部長** 令和7年度より、新生児がいる家庭の防災意識の醸成および家庭内備蓄の啓発を乳児健診時などの際、非常用持ち出し袋や

液体ミルク、使い捨て哺乳瓶、排せつ用品等が入った新生児向け防災グッズを支給、令和8年2月末現在103世帯に支給した。

**問** 統廃合および遠距離でのバス通学の現状と今後の対策について。

**教育部長** 学校再配置により通学距離が大幅に増加する児童に対しては、安全な通学手段を確保するため、スクールバスを運行し対応している。また、佐貫小学校区、富津小学校区では、路線バスの定期券購入費を全額補助している。保護者の負担を軽減し、遠距離通学の安全・安心を確保していく。



富津市道の駅候補地の1つ 交通の要所富津中央IC交差点付近

〔関連質問〕 〈平野寛明議員〉

**問** 防犯カメラの方針について。

**総務部長** 富津警察署や自主防犯団体等と緊密に連携を図り、拡充についても検討していく。

## 道の駅構想等について

### 市民の声



猪瀬 浩  
議員

問 道の駅基本構想の概要は。

市長 都心からのアクセスの良さを活かし、本市の魅力を地域内外に発信する賑わいの場を作ろうとするもの。機能としては、休憩・情報発信・地域連携・防災を検討。

問 市が求める機能に必要な想定面積や予算規模の見込みは。

企政部長 敷地面積は2〜3ヘクタール程度を目安としているがゾーニングや予算規模は、まだ具体的にお示しできる段階ではない。

問 2035年には、1次産業人口が100人程度となる見込み。1次産業者の方に、どのくらいの量を出品出来るかの確認は。

企政部長 まだ具体的な数量見込みを確認する段階ではない。

問 市は具体的なコンセプトが定まっていないのに、多額の予算をかけて、まずは土地を購入しようとしているわけであるが、検討委員会からの意見は。

企政部長 単に立地条件のみで候補地を絞るのではなく、コンセプトや導入機能、想定規模の方向性を整理した上で、立地条件を見定めていくべきとの意見を頂いた。

問 富津地区の潮干狩り場に漁協

さんが直売所や食堂を作る計画が立ち上がった。また金谷地区では鋸山の日本遺産認定を目指している。ここに道の駅を作った方がいいのではないか。

企政部長 富津市みらい構想の中で、大佐和地区を道の駅の設置予定地として示している。

問 市が選定した3箇所の候補地が検討委員会で指摘を受け、市は新たに旧佐貫中跡地を4番目の候補地として加えたが、選定理由は。

企政部長 インフラ整備等の初期投資コストを抑える意味で、既存インフラの活用可能性も含め旧佐貫中跡地を追加した。

問 旧佐貫中前の道路は生活道路。道路拡張は考えるのか。また地元

の理解はどんな感じなのか。



富津市道の駅整備検討委員会  
 議論されている会議資料等

企政部長 まだ候補地の1つなので、地元への説明含め、今後、整理していく。

問 50代以下の市民が一番望む施設は、自分たちが楽しむことが出来るレジャー施設であった。もう一度質問事項を絞ったアンケートを取った方がよいのではないか。

企政部長 実施の要否や時期、実施方法については、検討状況を踏まえ、判断していく。

問 検討委員会の中に、委員として、1次産業者や区長会長等を入れた方がよいと思うが。

企政部長 検討委員会において、導入機能や取り扱う製品の議論等を具体的にやっていく段階で、オプザバーとして参加してもらったことを検討している。

問 今後、整備運営計画を策定していくと思うが、市長は赤字になる道の駅にはしないと述べている。KPI指標等、これくらいの売上が立ち、利益はこれくらい確保出来るといった具体的な目標値等が盛り込まれるという理解でよろしいか。またパブリックコメントを募集し、市ホームページに公表されるという理解でよろしいか。

企政部長 重要な論点であると思うが、現時点で計画に盛り込むとは決めていない。パブリックコメントの実施および市ホームページの公表は行っていく予定。

問 まだまだ煮詰めていく課題が多々あると思うが、令和8年度中に土地の選定を行い、購入していくのか。計画スケジュールの見直しは。

市長 将来にわたり持続可能で市民の皆さんにとって真に有効な施設となるよう、計画内容を丁寧に精査していくことが重要であると考えます。また、一定の時間を要する場合には2032年以降の開設もやむを得ないと認識しているが早期の実現に向け最大限努力していく。



富津市「道の駅」基本方針（R6.2策定）  
 に示される整備スケジュール

## 高齢者支援と後見人制度 活用促進について



関 努  
議員

**問** 現在、第9期富津市介護福祉事業計画、富津市高齢者福祉計画を策定し、高齢者支援を促進している。また、令和22年には市民の約48%が65歳以上になるが、令和9年度より始まる第10期策定に向けて現状と課題について伺う。

**市長** 介護給付適正化事業、介護支援専門員および介護福祉士などに研修費用助成。いきいき百歳体操やフレイルチェック講座の開催など、高齢者福祉施策の推進をしている。しかし、地域密着型施設の小規模多機能型居宅介護の整備が、未整備地区であることから整備の必要性を検討する。75歳以上の人口が増加し、要支援、要介護認定者の増加が見込まれ、今後、介護人材不足の懸念がある。第9期計画の検証と併せて国県の動向を踏まえて、第10期計画の策定を進めていく。

**問** 富津市成年後見制度利用促進計画では、制度の利用促進のため、成年後見人と実施機関に係る支援、その他必要な措置を講じるとある。そこで、地域ネットワークの構築、権利擁護相談の推進、法人後見人の現状について伺う。また課題と

して、報酬の助成と生活の意思の尊重について伺う。

**市長** ふつつ成年後見支援センター内に中核機関を設置し、法律・福祉・医療の専門職や地域の関係機関が連携して支援を行う。地域連携ネットワークを構築し、制度を必要とする人に早期対応を行うため、中核機関が中心となり相談・広報の体制を強化する。また、市長による申し立てを行った被後見人のうち、報酬を支払うことが困難な方には、報酬分の費用を助成している。高齢化により担い手不足が問題となっているが、社会福祉協議会等の法人による後見も活用していく。本人の意思を尊重して支援を行うための、補助や補佐制度を柔軟に活用するため、民法改正等を注視し対応する。



富津市の福祉施策、介護保険事業計画、高齢者福祉計画と成年後見制度利用促進計画

## 大佐和分院／公共交通 学校給食無償化



丸 優子  
議員

**問** 大佐和分院の建て替えはなぜ進まないのか。

**市長** 君津中央病院企業団の経営が赤字であり、現在の財政状況や人材確保を踏まえると、計画通りの建て替えは困難で時期は再検討すると聞いている。

**問** 分院を計画通り建て替え、本院を高度急性期・急性期医療に特化し、本院をスリム化することが経営にプラスになる。では、大佐和分院の建設予定地は。

**健福部長** 大佐和分院駐車場および富津市役所隣地の2か所。

**問** 難病患者療養見舞金が平成27年に廃止された理由は。

**健福部長** 難病患者に対する医療費に関する法律の施行により、月額自己負担上限額の適用や自己負担割合が3割から2割への引き下げなど、難病に係る医療費助成制度が構築され、経済的負担の軽減が図られたため。

**問** 難病患者と家族の精神的、肉体的、経済的に苦しい状況を理解し、難病患者療養見舞金を復活させる考えは。

**健福部長** 現在も、負担軽減が図られているため、考えていない。

**問** 交通空白地有償運送事業の課題は。

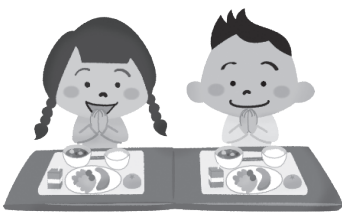
**市長** 人口減少社会の中で利用者の確保及び維持が重要である。また、事業の担い手の高齢化に伴い、地域での後継者確保が課題。

**問** 市内全域にドアツードアの乗合タクシーを導入する考えは。

**企政部長** 市街地には鉄道、バス、タクシーなど、民間交通事業者が運行する移動手段があり、乗合タクシーを導入した場合、既存交通事業者との競合が生じ、民業圧迫となるため、現在は考えていない。

**問** 小学校給食無償化の内容は。

**教育部長** 保護者への給食費負担軽減に取り組み自治体へ向けた、国の交付金を活用し、小学校の給食費を無償化するもの。



令和8年4月から始まる小学校給食無償化

## 人口減少と若者流出対策



富井 碧  
議員

**問** 富津市の人口はこの10年で約6900人減少しているが、自然減と社会減の割合はどうか。

**企政部長** 平成26年から令和5年の10年間で、自然減5359人の約83%、社会減1075人の約17%。

**問** 若年層の流出は重点課題だと認識しているか。

**企政部長** 出生数の減少と若い世代の転出超過が主要因と捉え、移住・定住や子育て支援に取り組んでいる。

**問** 木更津市など近隣自治体への転出が多い状況についての分析と対策は。

**企政部長** 転出理由は仕事や住宅の都合、結婚が約7割で生活環境やライフステージの変化が影響していると考え。このため、就職支援や新築住宅の取得環境の整備などに取り組んでいる。

**問** 転出者アンケートでは交通の不便さが多く挙げられている。交通政策と子育て政策を一体的に見直す必要があるのではないか。

**企政部長** 次期地域公共交通計画策定に向けた市民アンケートで交通の不便さの内容を把握する予定。

**問** 住宅支援制度の若年層の利用状況は。

**企政部長** 空家バンクリフォーム補助金は、制度開始後15件のうち40歳未満は2件。

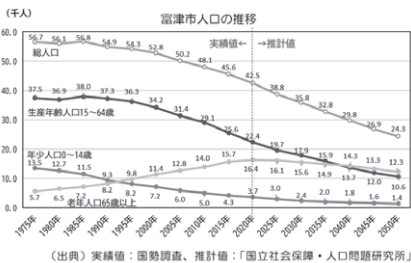
**建設部長** 市営住宅68世帯のうち世帯主が40歳未満の世帯はいない。

**問** 移住コンシェルジュによる市内案内ツアー参加者のうち実際に移住した人数は。

**企政部長** 参加者は55組134人。このうち移住したのは8組20人。

**問** 今後5年間の人口減少対策として、重点を置く分野は。

**市長** 若者世代の流出対策は重要な課題と認識している。一人でも多くの方が住み続けられるよう施策を積み重ねる。



生産年齢人口減少と高齢化が進む  
（富津市人口ビジョン2050より）

## 富津市が目指す官民共創社会



千倉 淳子  
議員

**問** 官民共創社会について。

**市長** 社会課題を解決するために、あらゆる主体が互いに知恵を持ち寄り、多様な視点と専門性を結集し、相互に補完し合うことが重要であると考えている。

**問** 社会福祉協議会に期待していることは。

**健福部長** 様々な地域福祉活動の担い手として利用者に寄り添った事業展開を期待。

**問** 社会福祉協議会は介護保険事業や市から委託を受けた事業の撤退が相次いでいるが、市としてはどう関わっていくのか。

**健福部長** 組織運営等に課題があると認識しており、事務局長派遣の要望があり、令和7年4月から市職員を派遣し、令和8年度も引き続き人的支援・情報共有を図り連携を強化する。

**問** 有害獣対策問題では捕獲団体の御尽力に心から感謝するところだが、本市の捕獲団体の成立ちと行政との関わりは。

**建経部長** 富津市有害鳥獣対策協議会の中の「富津市有害鳥獣捕獲隊」で捕獲を行っており、その構成員は、君津猟友会と富津市有害

獣わな駆除会である。市は、捕獲業務委託を締結している。

**問** 有害鳥獣対策に関する資格取得助成は。

**建経部長** わな猟免許の新規取得補助は、わな猟免許講習会受講料1万円以内、狩猟免許試験申請費用5200円以内を合計した額の3分の2以内の額を補助。

**問** 君津猟友会富津支部の天羽地区では、銃猟免許新規者は3年間、駆除ができないと聞くが。

**建経部長** 天羽地区は安全確保のため、3年間銃猟を行うことができないと聞いている。

**問** わな設置時のルール等は。地域分担等の取り決めは特にないと聞いている。

	君津猟友会 富津支部 (93名)		富津市有害鳥 獣駆除会 わな隊 (50名)	
20代	2名	2.2%	2名	4.0%
30代	6名	6.4%	1名	2.0%
40代	12名	12.9%	4名	8.0%
50代	13名	14.0%	8名	16.0%
60代	19名	20.4%	13名	26.0%
70代	32名	34.4%	15名	30.0%
80代	9名	9.7%	7名	14.0%

猟友会および駆除会の年齢分布表

\*紙面の都合上、名称を以下のように省略します。

企政部長（企画政策部長）

建経部長（建設経済部長）

健福部長（健康福祉部長）

## 住みやすい環境 安全安心なまち

**問** 第2期広域廃棄物処理事業の開始に伴い、ごみダイエット作戦100の取り組みの強化は。

**市長** 市のごみ排出量を1人1日当たり、100g減量することを目標にした取り組みで、削減できただごみ処理経費の一部が市民生活に直結した事業に充てられ、財政の健全化にも貢献すると考える。

**問** ごみダイエット作戦100は全てのごみが対象か。

**市民部長** 可燃ごみ、資源ごみ、容器包装プラスチックごみ、不燃ごみ、粗大ごみが対象である。

**問** 種類別処理量のデータを伺う。

**市民部長** 令和6年度は、可燃ごみは1万2569t、資源ごみは1241t、容器包装プラスチックは236t、不燃ごみは361t、粗大ごみは285t。

**問** 種類別の処理方法は。

**市民部長** 可燃ごみは、かずさクリーンシステムで溶融処理、資源ごみは令和7年10月より業者委託し、再資源化業者に引き渡し、不燃ごみ等は富津市環境センターにて選別し、再資源化および事業者により溶融処理をしている。

**問** 交通安全対策について伺う。

**市長** 警察との情報共有や協力体制の構築は不可欠、安全な交通環境を確保、交通事故のない安全で安心して生き生きと暮らせるまちの実現を目指す。

**問** 市内の道路の横断歩道、センターライン等の保守状況はどのように把握しているか。

**建経部長** 職員による巡回および区長や住民からの通報等により状況の把握に努め、現場状況に応じた安全対策を実施している。

**問** 安全安心メールによる横断歩道での歩行者優先等の啓発についての考えは。

**市民部長** 交通安全運動の実施に合わせ、ゼブラストップ活動などを市HPおよび広報ふつつに掲載するとともに、安全安心メールで周知啓発を図っている。



荒井 輝久  
議員



ごみ分別ガイドブック

## 用語の解説

### ○令和8年度施政方針

・市長の市政運営に対する基本的な考え方や主要な施策、予算編成の基本方針

### ○富津市介護保険事業計画・富津市高齢者福祉計画

・高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられることを目的とした計画

### ○中期財政計画【経営改革5か年計画】

・健全な財政運営を堅持していくうえでの財政規律（基準）とその目標を定めた、本市の経営改革の指針となる計画

### ○第2期広域廃棄物処理事業

・令和9年4月に稼働予定の君津地域4市（木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市）と安房地域2市1町（鴨川市、南房総市、鋸南町）の7自治体による、新たな広域廃棄物処理施設（新富に建設中のごみ処理場）



4月1日に市役所大会議室で「令和8年度職員辞令交付式」が開催され、平野英男議長・諸岡賛陞副議長が来賓として出席し、議長が挨拶を行いました。



2月5日に市役所大会議室で「令和7年度富津市表彰式」が開催され、平野英男議長・諸岡賛陞副議長が来賓として出席し、議長が挨拶を行いました。

## 編集後記



議会広報委員の任期は2年のため、この7名での編集も今回が最後となりました。次回から新たな顔ぶれで再スタートします。この2年間を振り返る私たちの最後のつぶやきです。

広報委員長として、わかり易い議会だよりに向けた編集を心掛けて参りました。皆様からの感想等が励みになりました。(諸岡 賛陞 委員長)

2年間広報委員として、活動をさせていただきました。議会活動が市民の皆様の生活に直接繋がっていることを、ご理解いただけたら嬉しく思います。(白井 義夫 副委員長)

議会だよりのデザインおよびお届け方法の見直し等を目指して、次の2年間も引き続き頑張っていきたいと思います。(猪瀬 浩)

皆様に議会を身近に感じ、手に取ってもらえる親しみやすい紙面を追求した試行錯誤の2年間でした。ありがとうございました。(関 努)

Futtsu議会だよりの担当を延べ6年、今期2年従事させて頂きました。市民に分かり易く読みやすい表現を心掛けましたが…！日々研鑽です！(三富 敏史)

前期から6年間、携わりました。紙面ではどうしてもキャパ的に限界があり、在り方を検討するタイミングかと思った次第です。(渡辺 純一)

議会1年生として広報委員を務めた2年間は学びの連続でした。支えてくださった皆様に心より感謝申し上げます。(平野 寛明)

## 6月 定例会日程

※本会議の中継をご覧ください。



日	月	火	水	木	金	土
7	8	9 10時 開会 議案の上程	10	11	12	13
14	15	16 10時 一般質問	17 10時 一般質問	18 10時 一般質問	19	20
21	22	23 常任委員会	24 常任委員会	25	26	27
28	29	30 10時 委員長報告 議案審議 閉会	7/1	2	3	4

### お詫び

前号(216号)で掲載した絶景写真投稿者のお名前に誤りがありました。正しくは馬淵 健夫さんです。訂正してお詫びいたします。